

かわさき教育プラン中間報告素案に対する意見

1章

P 4・学校生活への満足度

「そう思わない」データを載せる必要

P 5・いじめ・不登校

<必要なこと>

教師の人権意識をみがくこと

自尊感情を高めるための取り組み

いのちと性にかかわる授業の重視

P 5・不登校

・・・継続理由としては、「不安定など情緒混乱」「無気力」などの割合が比較的多くなっています。・・・

根拠データを載せる

P 6 (9行目)

不登校を未然に防ぐ 削除

(10行目)

小中学校間の連携強化

学校生活の円滑な接続を図る

意味するもの、方向性が問われている

中学校をもっと子どもの「居場所」に！ まなざしの転換の必要

・いわゆる「学級崩壊」(下から2行目)

教師の資質や指導力の向上を図るとともに・・・

(挿入)一人ひとりの子どもの個性に応じた対応ができるよう

P 10「学校における危機が生じる場面では次のような点が考えられます。」

の中から、「不登校」の文字を削除

P 11・学社連携・融合の取り組み

・・・指導課、生涯学習推進課、社会教育現場担当者、教員、NPO等による・・・

挿入

P 18 (3) 家庭教育

近年の児童虐待の増加や校内暴力、不登校、いじめといった子どもの問題行動が、深刻化する中・・・

近年の児童虐待の増加や校内暴力、いじめといった子どもの問題行動・不登校状況などが深刻化する中・・・

3章

2 学校教育改革重点施策（案）

（2）【1】（P2）

学校二期制 学校二期制の検討（導入に向けてはまだまだ議論が必要）

【2】（P3）

幼稚園から中学校までの12年間の子どもの成長を見通した教育活動の展開をめざします。

この表記、注意を要する。

幼稚園と小学校の連携に関しては十分内容を吟味して慎重に進めないとかえって不登校の増加につながる。

- ・ 小学校での「学習内容」が幼稚園や保育園におりてこないよう注意したい。
- ・ 小学校での授業に適応させるため、幼稚園・保育園段階で、早くからの集団適応訓練も逆効果になることが多いと思われる。
- ・ 小学校の先取りではなく、「遊び」を主軸においた、幼児期にしかできない体験活動を重視する必要。